

[標準様式例 7-3]

### 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H22行政情報システム効率化検討業務
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局行政情報システムに関し、「効率化検討」、「業務継続計画に関する検討」、「情報セキュリティ監査手順書（案）の作成」について検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成22年11月25日
契 約 業 者 名	(財)日本建設情報総合センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区赤坂7-10-20
契 約 金 額	¥15,666,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥15,666,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、関東地方整備局行政情報システムに関し、「効率化検討」、「業務継続計画に関する検討」、「情報セキュリティ監査手順書（案）の作成」について検討を行うものである。 今般、当業務を遂行するには、高度な技術と知識及び構想力・応用力を必要とすることから、技術力、経験、業務体制、特定テーマなどを含めた技術提案を求める簡易公募型プロポーザル方式により業者の選定が行われた。 その結果、財団法人日本建設情報総合センターが技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であったため、下記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 ( 自 )	平成22年11月26日
履 行 期 間 ( 至 )	平成23年3月25日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。